

座 長 挨拶

【H28. 2.19（金）第9回北陸地域連携プラットフォーム】

開会に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

北陸地域連携プラットフォームは、26年1月14日（火）に第1回を開催して以降、7回にわたり、北陸地域の喫緊の課題である人口減少、少子・高齢化、地方創生をテーマに意見交換等を行ってまいりました。そして、昨年12月3日（木）の第8回開催において、中間整理を行うとともに、今後の進め方について議論を行ってきたところです。

さて、この北陸地域連携プラットフォームは全国に先駆けて意見交換を行い、情報発信してきたなか、御承知のとおり、昨年は、6月に「経済財政運営と改革の基本方針2015」や「まち・ひと・しごと創生基本方針2015」、「日本再興戦略改訂2015」が閣議決定されました。

また、27年度中に地方公共団体において策定される、地方版総合戦略や人口ビジョンの公表が始まり、さらに、昨年12月24日（木）には、「まち・ひと・しごと創生総合戦略2015（改訂版）」が閣議決定される等、地方創生を加速化するための具体的な取組が着実に動きだしたところであります。

それぞれの地域の将来は、地域で育まれた伝統、文化、価値観、地域資源などの下で、地域自身が考え、議論し、選択することにより、生き活きとした特色ある地域を形作って（創生して）いかねばなりません。

本日は、新年を迎えまして、北陸地域の真の創生に向けて何が柱として必要なのか、北陸地域の地方創生の一助として、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局の諏訪園内閣参事官から「地方創生の取組について」、その後、茶道裏千家今日庵業躰奈良宗久先生から「石川・金沢の伝統文化 もてなしの心」をテーマに、お話しをいただくこととしております。

それぞれお話しをいただいた後、地方創生を後押しする自由な意見交換を行いたいと考えています。積極的・活発な意見交換をお願いします。

以上